

北九州 GX Day 2026.2.9

GX

北九州

GX推進コンソーシアム  
取組報告

2026年2月9日

北九州市 産業経済局 未来産業推進担当課長

岩本 真幸



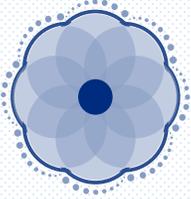
# 新たな都市像

## Next Horizon Sustainable City

ネクストホライズン・サステナブルシティー「持続可能な都市」の次の地平線へー  
2026 City of Kitakyushu

# 新たな都市像

1



**曼荼羅的なネットワーク**

Mandala-like network

多様な主体が有機的につながる都市

2



**利他的な都市**

Altruistic City

互いを思いやる力を持つ都市

3



**再生的な都市**

Regenerative City

継続的に自らを再生する都市

4



**世界変革の主体**

City as  
a transformative agent

世界の変革を自らつくりだす都市

# 北九州GX推進コンソーシアム



## 産学官金オール北九州による 「北九州GX推進コンソーシアム」を設立。(R5.12)



↑ 設立総会(令和5年12月12日)

日本製鉄、TOTO、安川電機、ゼンリン、九州電力、西部ガスなど・参加会員 約

380  
社

会長	北九州市長
副会長	北九州商工会議所会頭、北九州産業学術推進機構理事長
産	北九州商工会議所、北九州中小企業団体連合会 GXの知見を持つ企業、GXを推進する企業
学	北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学、福岡大学 北九州工業高等専門学校、地球環境戦略研究機関(IGES)
官	経済産業省、環境省、福岡県、北九州市 北九州産業学術推進機構(FAIS) 【事務局】北九州市、FAIS
金	金融機関

「グリーンとテクノロジーの掛け合わせ」

「一歩先の価値観」

# 北九州市の強みを生かしてGX投資を呼び込む

# 北九州GX推進コンソーシアムの取組み

地域企業の変革



研究開発・産業集積の加速

GXによる北九州市の成長に向けた取組みを展開

# 北九州GX推進コンソーシアムの主な活動

情報発信

最新情報を発信

➤ 最新動向、先進事例、補助金、支援策など

産学官金  
「共創」の場

先端テーマ別研究部会設置

➤ 次世代燃料・カーボンサイクル、未来共創など

変革推進  
ビジネス創出

GX推進補助金

➤ 令和6年度創設

全国初

GXビジネススクール開講

➤ 令和6年1月、10月、令和7年9月開講

設立同時  
スタート

ワンストップ相談窓口開設

➤ 専門家による伴走支援を実施

国内最大  
規模

地域企業のCO<sub>2</sub>把握支援

➤ 可視化ツール無償提供

GXによる地域企業の変革をコンソーシアムが支援

# 最新情報を発信

## ◆セミナー・イベント等での情報発信

主催セミナー・イベント開催

22回

リアル開催 17回  
オンライン 5回

フェア出展

8回

北九州市内 4回  
福岡市 1回  
東京 2回  
鳥栖 1回

関連セミナー

38回

## ◆ホームページを通じた情報発信

お知らせ

166件

最新動向

82件

企業紹介

9件

用語集

252語

GX関連の最新情報を発信し啓蒙活動を実施

# 先端テーマ別研究部会の実施

## 次世代燃料、カーボンリサイクル部会

### 24/5/23 キックオフシンポジウム

『カーボンリサイクルの技術革新と産業連携の可能性』 @学研都市

- ・講演  
国際大学 橘川氏、西部ガス 江夏氏、  
日本LPガス協会 三木田氏
- ・パネルディスカッション



### 24/10/1 ワークショップ

@北九州エコタウンセンター

- ・グリーンLPガス実証設備見学
- ・参加者でのグループディスカッション



### 25/7/31 ワークショップ

@西部ガス ひびきLNG基地

- ・メタネーションプロジェクト紹介
- ・メタネーション実証設備見学
- ・ラウンド型対話セッション



## 半導体部会

### 24/8/27 セミナー

@学研都市

『GXを支える半導体』

- ・講演 日本シノプシス 河原井氏、  
東芝 大幸氏



### 25/12/4 セミナー @学研都市

『先端半導体技術セミナー』

- ・講演 産業技術総合研究所 内山氏
- ・講演 NTT株式会社 竹ノ内氏



グリーンLPガス実証など、  
学術研究都市の知見をフル活用

## 自動車部会

### セミナー・講演会等

24/7/4 セミナー @西日本総合展示場  
『パーツネット北九州自動車産業セミナー』

24/8/8 北九州自動運転推進ネットワーク講演会  
『日本版GPSと高精度衛星測位の  
自動運転への応用』 @国際会議場

25/7/3 セミナー開催 @西日本総合展示場  
『パーツネット北九州自動車産業セミナー』

### ワーキンググループ

24/10/28 ワーキンググループ立上げ

パーツネット北九州でのGX(省エネ等)  
推進の取組み

- ・令和6年度3回開催 @学研都市  
(24/10、24/12、25/2)
- ・25/3月からデンソー九州  
による専門家派遣実施



25/10/24 WG成果発表会開催

@AIM、COMPASS小倉



新しい技術を社会実装につなげていく「共創」の場を形成

# 先端テーマ別研究部会の実施

## 未来共創部会

### 宇宙

**24/5/17 セミナー** @COMPASS小倉  
『次世代の宇宙ビジネス戦略』



### 学研都市脱炭素化 @学研都市

**24/5/31第1回会合**  
『北九州学術研究都市の脱炭素化に向けて』  
・各大学とのディスカッション開始  
・エックス都市研へ調査業務委託

**25/1/16-17 ESCO事業事例視察** @大阪

**25/2/17第2回会合(ハイブリット開催)**  
・ESCO事業の可能性と今後の取組みの  
進め方の方向性について協議



### 建築物(木造建築)

**24/12/11 講演会** @学研都市・北九大  
『GXから見た近未来の木造建築を考える』  
・講演 東京大学 腰原氏、近畿大学 藤田氏、  
大英産業 一ノ瀬氏、北九大 福田氏  
・パネルディスカッション  
・高機能木材研究所見学



**25/8/1 講演会** @学研都市・北九大  
『都市部での高層木造普及を目指した耐火、  
不燃への挑戦』  
・講演 team Timberize 安井氏、  
竹中工務店 花井氏、北九大 福田氏



### 建築物(ZEB等)

**25/2/19 シンポジウム** @ホテルクラウンパレス小倉  
『サステナブル社会に向けたこれからの環境建築』  
・基調講演 早稲田大学 田辺氏  
・講演 佐藤総合計画 田村氏、ミクニ 竹内氏  
北九大 上野氏、市都市戦略局 一瀬氏  
・パネルディスカッション  
モデレータ 北九大 白石氏  
登壇者 講演者、市都市整備局 石原氏



### カーボンクレジット

『泥炭火災カーボン  
クレジット事業化研究会』@学研都市

**24/10/23**  
第1回研究会

**25/3/13**  
第2回研究会

**25/8/4**  
第3回研究会

# G X 推進補助金

## 地域企業のGXビジネスモデル変革・新ビジネス創出を推進

交付上限:500万円 補助率:1/2  
補助対象者:市内事業者

### これらに関する取組みを支援

- 自社製品・サービスのカーボンニュートラル化
- 新商品・新サービス開発
- 政府が掲げるGX重点分野への進出

市場調査、事業計画策定、市場開拓、試作品製作 等

【採択件数】令和6年度:3件 令和7年度:4件

KTQ-GX 令和7年度 GX推進補助金公募 5/1 START

北九州市の地域企業のGXの取組みの推進と企業価値の向上を図り、北九州市におけるGXに資する新ビジネスの創出及び官民GX投資を促進することを目的として、北九州産業学術連携機構GX推進補助金事業を実施します。

以下のような取組みを支援します

- ☑ 自社製品・サービスのカーボンニュートラル化
- ☑ 新商品・新サービス開発
- ☑ 政府が掲げるGX重点分野への進出

補助率 1/2 交付上限 500万円 申請費 不問

補助対象者: 北九州市内に事業所(本社、支店、営業所、工場等)を有する者であること、  
(注) 北九州GX推進コンソーシアムに入会していること、  
企業の温室効果ガスの排出量算定に着手していること、等

補助対象経費	対象分野
I 労務費	土木・建築工事費、機械器具等製作・購入費、消耗品費、保守・点検費
II 労務費	従事員費、補助員費
※その他経費	西費、外注費、知財財産権管理費、報酬費 ※総額は1〜前金計額の20%以内

補助対象期間: 公募開始日(5月1日) ~ 令和8年1月30日

申請書提出期間: 令和7年5月1日(木) ~ 令和7年6月6日(金)

本補助金の詳細や申請書様式は、4月1日より下記のホームページで、ダウンロードできます。  
北九州産業学術連携機構ホームページ: <https://www.kar.or.jp/kyokabon/gx/gx-grant.html>

問い合わせ: 本補助金係長 野村 ひとみ TEL: 093-821-7988 FAX: 093-821-7989  
事務局 北九州産業学術連携機構 1F 101 TEL: 093-821-7988 FAX: 093-821-7989  
Eメール: [kar.gx@kar.or.jp](mailto:kar.gx@kar.or.jp)

# GXで企業価値を高める企業の取組みを支援

# 北九州GXエグゼクティブ・ビジネススクール

## 経営層向けGXビジネススクールを北九州市が開発

- 経営層を対象にGXに向けたマインドセット講座を開催
- 講義形式とワークショップを毎回開催

第1期：令和6年 1月19日～ 3月 1日（全6回）  
第2期：令和6年10月11日～11月15日（全6回）  
第3期：令和7年 9月 5日～11月14日（全6回）

【延べ受講者】  
31社 52名

### カリキュラム

第1回 GXを捉える
第2回 自社の立ち位置を明確にする
第3回 自社GHG排出量を知る・測る・減らす
第4回 自社の製品・サービスのGX化
第5回 GXを実現するための手段
第6回 GX実現のためのアクションプラン

満足度  
100%

**IGES**  
公益財団法人  
地球環境戦略研究機関



ビジネススクール  
ワークショップ

### 主な講師陣

九州電力

日本IBM

デンソー九州

JCLP

PwCコンサルティング

GreenAI

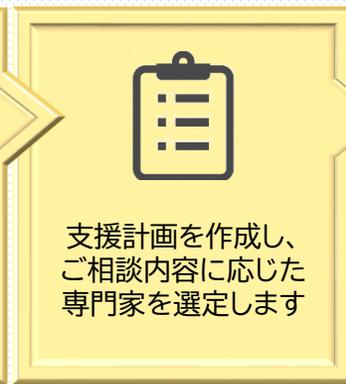
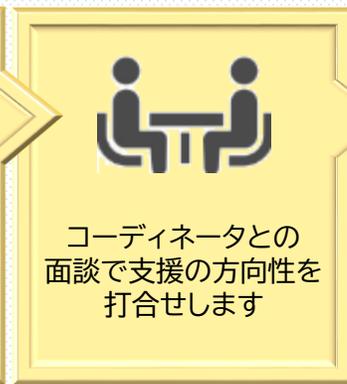
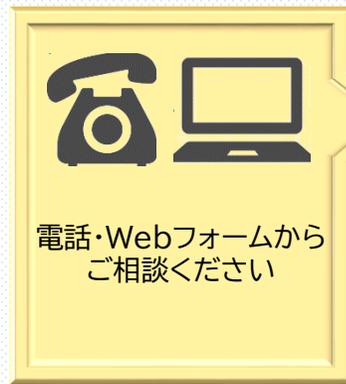
スキルアップNeXt

GX推進機構

各社がアクションプランを作成、脱炭素経営の次のステージへ

# ワンストップ相談窓口・専門家派遣

グリーン成長を目指す企業の相談窓口を設け、  
GXの知識・技術を有する「専門家」による伴走支援を実施



対象  
北九州市内  
企業

相談  
無料

4回  
まで

令和8年1月時点

30件  
相談対応

- ・算定したCO2排出量の妥当性評価
- ・工場の生産ライン見直し
- ・省エネ、補助金活用支援
- ・協業支援企業発掘 など

専門家による課題解決に向けた伴走支援

# ワンストップ相談窓口・専門家派遣

登録専門家（R8.1月現在）：**17社** ※随時追加中

## 金融

東京海上日動火災保険会社  
【GX推進に伴うリスクマネジメント】

三菱UFJ銀行

カーボンニュートラルに  
向けた改善支援

## 生産ライン

デンソー九州、ドーワテクノス【IT導入】

## その他

スタートアップ、中小企業支援、企業立地補助・・・

タンソーマンGX  
プレイスメント、NIRAS  
【国内外の最新動向、ロードマップ策定】

IGES  
公益財団法人  
地球環境戦略研究機関

## 省エネ・再エネ

九州電力、西部ガス、  
エネルギーマネジメント協会  
【省エネ補助金】

事業変革・新分野参入  
計画策定支援

アップルツリー 【国内外の最新動向】

IT導入  
など

アルファコミュニケーションズ

フォーバル 【中小企業の循環経済型ビジネス支援】

メンバーズ

【企業・商品単位のCO2排出量データの算定・可視化】  
【循環経済モデルによるサービス開発運用】  
【社員・取引先に向けたGX意識改革】  
【GX関連取組みの企業情報発信・CSVマーケティング】

日本電通

環境技術など

環境テクノス 【LCA,Jクレジット】

すべてワンストップ  
相談窓口で受け付け 13

# 地域企業のCO<sub>2</sub>把握支援

企業のGXに向けた取り組みの第一歩は、CO<sub>2</sub>を把握するところから・・・

北九州GX推進コンソーシアムでは  
CO<sub>2</sub> 排出量可視化ツールを

**無償提供**

※ 希望する市内企業

現在のCO<sub>2</sub>見える化ツール  
利用企業数  
(令和8年1月現在)

**34**  
社



コンソーシアムがアカウントを付与  
無償・無期限で使用できます

自社のCO<sub>2</sub>を把握して、次のアクションへ

# 地域企業の取組（補助金活用事例）

## 西日本ガラスリサイクルセンター（廃ガラスの水平リサイクル）



脱炭素貢献にかかる自社PR動画を作成し、廃ガラス排出事業者に対してリサイクルのGX価値を訴求するとともに、廃ガラスの回収量増加に貢献。さらに、より効率的な識別機の新規設備投資にも活用。

## 小倉セメント製品工業（CO2低減量算定のための基幹システム改修）

低炭素型製品使用時の従来製品と比較したCO2排出削減量の自動算出につながるシステムの改修を行い、削減量の見える化を図ることで、顧客への提案力の強化に寄与し、さらには北九州をはじめとした建設分野の脱炭素の普及に貢献。



# 地域企業の取組（専門家派遣活用企業）



## シャボン玉石けん株式会社

環境保全と経営の両立を目指し、環境配慮型の包装資材の積極的導入、さらに近隣他社との熱融通を行う熱マネジメント事業にも協力。

【専門家派遣事業活用例】製造ラインや設備の電力消費量の「見える化」などの課題解決を実施。



## 株式会社西原商事ホールディングス

廃棄物処理業界でCO2削減に取り組むため、独自のアプリ開発によるデジタル技術の活用に加え、再エネ100%電力の先進的な取組を推進。

【専門家派遣事業活用例】AI搭載ペットボトル回収ボックス設置企業に対し、CO2削減貢献量の可視化や具体的なアピール方法を検討。



# 地域企業の取組（GXビジネススクール受講企業）



## ギラヴァンツ北九州

GXビジネススクールの受講を通じて、『「ゼロエミッション・スタジアム」の実現』などのサステナブルチャレンジを宣言。廃棄物の資源利用や容器・衣料品のリサイクルなどの取組を推進。さらに地域課題の解決に向け北九州市と包括連携協定を締結。

## 大英産業株式会社

北九州エリアでの『KitaQ WOOD』ブランド立ち上げ、**地産地消の推進と地元の木材の魅力を発信。**

グループ会社である株式会社DAIEIアーキテクツが主管となり、GX推進の一環として、成長が早く、CO2吸収力に優れ、伐採後も再生を繰り返す特性を持つ「**早成桐**」の植樹にも取り組んでいる。



# これからの主な動き

## 地域企業のGXへの取り組みを促進

GXへの取組みをアピールする仕組みを検討

(例:ギラヴァンツ北九州・Jリーグとの連携)

会員企業同士のオープンイノベーションを推進

(例:ネットワーキングイベント、パネルセッション)



**Giravanz**  
KITAKYUSHU



「北九州GX推進コンソーシアム Open Innovation Networking (通称GX角打ち)」として、業種・業界を超えた情報交換と交流の場を提供するイベントを実施。

- 日時：令和7年9月5日(金) 18:00～20:00
- 会場：ミクニワールドスタジアム特別会議室

## 投資促進に向けた金融機関等との連携

金融分野の第一線の方々をはじめとした連携を強化  
独自のサステナブルファイナンスの検討



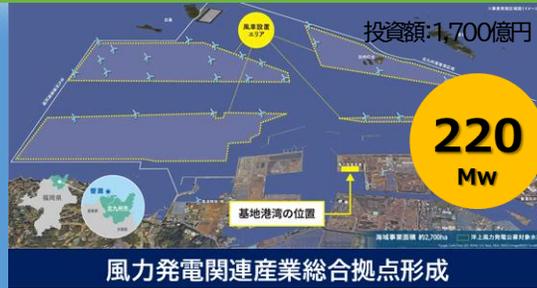
Future  
Design Initiative by  
Science and  
Finance

**GX**  
Acceleration Agency

# GXを推進し、北九州市を「稼げるまち」へ

# これからの主な動き

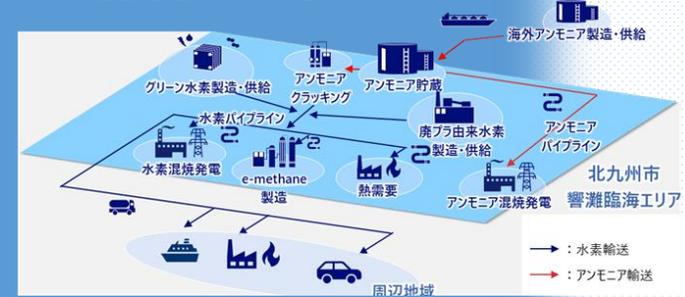
洋上ウインドファーム  
R8年3月 運転開始



北九州エコタウン



水素供給拠点の整備



ひびきコンテナターミナル

北九州学術研究都市  
(G-CITY)



日本製鉄  
電炉化プロジェクト



日本製鉄電炉化

若松と周辺エリアをGX総合拠点化へ

GXポテンシャルを活かし、北九州市へのGX投資呼び込み

ご清聴ありがとうございました



*Kitakyushu*  
**Action!**

**動かせ、未来。北九州市**